

MADI SFP Module

ユーザーガイド



この度はMADI SFPモジュールをご購入いただきまして誠にありがとうございます。ご使用になる前に本製品に付属されている内容物をご確認ください。

同梱物の初期不良、不備がある場合には購入店が定める返品・交換期限内に購入店へお問い合わせください。期限以降の交換、返品等はできませんのであらかじめご了承ください。

付属品リスト

1. SFPモジュール本体
2. LC-SCオプティカル・ケーブル（マルチモードまたはシングルモード）
3. SC-SCカプラー

ユーザーガイドについて

使用目的

本製品は、本マニュアル記載の用途でのみ使用することができます。

規制情報

本製品はCEマーキングに準拠し、クラスIのレーザー安全基準を満たしています。

免責事項

本マニュアルの内容に誤りがないよう十分に校閲し、万全を期しておりますが、RMEは誤りがまったくないことを保証いたしません。万一、本書に誤解を招くような、もしくは誤った情報があつた場合でも、RMEはその責任を負いかねます。RMEはいつでも予告なく仕様を変更する権利を有します。

- 1.本ユーザーガイドの著作権はすべて本製品の製造元および株式会社シンタックスジャパン、株式会社ジェネレックジャパンに帰属します。
- 2.本ユーザーガイドの内容の一部、または全部を株式会社ジェネレックジャパンの書面による承諾なしに複写・転載、複製、送信、情報検索のために保存すること、および他の言語に翻訳することを禁じます。
- 3.本ユーザーガイドに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
- 4.本ユーザーガイドは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
- 5.本ユーザーガイドを使用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 6.本ユーザーガイドに記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

Copyright ©2020 RME | Rev. 1.0

概要

本製品は対応するRME機器に対し、オプティカルSFPトランシーバー機能を追加する拡張モジュールです。最大64チャンネルのオーディオ信号を外部MADI機器から送受信可能になります。

使用上の注意



水または湿気から離れた場所に設置してください。

直径5cm未満の光ケーブルは、折り曲げてはいけません。モジュールの取り付けと取り外しは、慎重に行ってください。モジュールの使用後は、付属のダスト・キャップを元の位置に装着して保管してください。

仕様

製品	仕様
MADI-SFP-MM	SFPモジュール・マルチモード 最大ケーブル長 (OM-1) 2 km LC DUPLEX対応
MADI-SFP-SM	SFPモジュール・シングルモード 最大ケーブル長 (9/125) 20 km LC DUPLEX対応

互換性

MADI

SFPモジュールには、**マルチモード**版および**シングルモード**版の2種類があります。モードの種類は、モジュールおよびパッケージにそれぞれ「**MM**」または「**SM**」と明記されています。それぞれ光伝送の形式とケーブルの種類が異なるため、安定して使用するには、シングルモードはシングルモード、マルチモードはマルチモードの外部MADI機器と接続する必要があります（シングルモードは、MADIシステムではあまり使用されません）。

コネクタ

SFPモジュールは、LCコネクタが接続された光ファイバー・ケーブルに対応します。MADI機器の多くはSCコネクタを採用しているため、本モジュールには変換ケーブルおよびSC-SCカプラーが付属します。これらを用いることで既存のMADIケーブルを使用可能です。

SFPスロット

SFPモジュールは、以下のRME機器で使用できます。(2026年1月時点)

- ・ 12Mic
- ・ 12Mic-D
- ・ AVB Tool
- ・ M-1610 Pro
- ・ M-1620 Pro
- ・ M-1620 Pro D
- ・ M-32 AD Pro II
- ・ M-32 DA Pro II
- ・ M-32 AD Pro II-D
- ・ M-32 DA Pro II-D

最新の対応情報は、RME Audio JPウェブサイトをご参照ください。

使い方

機器にモジュールを装着する

モジュールの装着と取り外しは、機器の電源がオンの状態でも可能です。電源をオフにする必要はありません。

RME機器のSFPポートから埃避けのキャップを取り外します。

1. モジュールのハンドルをロックの位置（上）に起こします。
2. ラベルが上に向けた状態でモジュールを機器に挿入します。クリック音がするまでモジュールをゆっくりと押し込みます。
3. SFPモジュールから埃避けのキャップを取り外します。

SFPモジュールにケーブルを接続する

モジュール上面のハンドルの後ろ側にある2つの小さな三角形は、左がMADI出力▼、右がMADI入力▲を示しています。モジュールを押さえながら、ケーブルをLCコネクタ内差し込み、ロックするまでゆっくりと挿入します。

SFPモジュールからケーブルを取り外す

不意な切断を避けるため、LCコネクタはケーブル接続時ロックされています。

1. LCコネクタにある上向きのプラスチック製クリップを押し下げます。クリック音がしたら、ロックが解除されたことを意味します。
2. コネクタをSFPモジュールからゆっくりと引き抜きます。

機器からSFPモジュールを取り外す

モジュールの取り外しの際は、機器の電源をオフにする必要はありません。

SFPモジュールからケーブルを取り外した後、以下の手順で行います。

1. SFPモジュールのハンドルを慎重に起こしてロックを解除し、外側に回転させます。
2. ハンドルをゆっくりと引き、SFPモジュールを取り外します。

側面図：



モジュールは優しく取り扱ってください。ロックされた（ハンドルが上の）状態でSFPモジュールを引き抜くと、機器とモジュールを損傷する恐れがあります。ご注意ください。